

工事説明書 一般換気扇

	連動式シャッター 排気	電気式シャッター 排気
品 番	FY-20PEP6 (羽根径：20 cm)	FY-20EEP6 (羽根径：20 cm)
	FY-25PEP6 (羽根径：25 cm)	FY-25EEP6 (羽根径：25 cm)
	FY-30PEP6 (羽根径：30 cm)	FY-30EEP6 (羽根径：30 cm)

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
 特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
 ・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。
 また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。
- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 してはいけない内容です。
 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。	 実行しなければならない内容です。

 警告	
 分解禁止 仕様変更・改造は絶対にしない 火災・感電・けがの原因になります。	 交流100ボルトで使用する 火災・感電の原因になります。 取付壁面が金属板張りの場合は、換気扇を金属板に接触しないように取り付ける メタルラス、ワイヤラス、ステンレス板などに接触していると、漏電した場合、火災の原因になります。

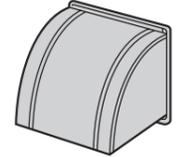
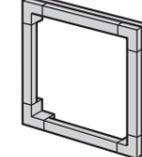
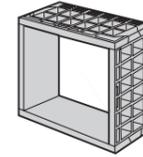
 注意	
 水場使用禁止 浴室など、湿気の多いところに取り付けない 感電の原因になります。	 部品は確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。 本体は指定の方法で確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。 本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する 落下により、けがをするおそれがあります。 電気工事は必ず電気工事店に依頼する 誤った電気工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。 施工の際は、厚手の手袋を使用する 板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。
 禁止 天井には取り付けない 落下により、けがをするおそれがあります。 直接火の当たる場所や、火の粉が達する場所には取り付けない 火災の原因になります。	
 配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、必ず電気工事士が確実にこなす 誤った配線工事、ねじり配線や電線のかみこみなどがあると漏電、感電や火災のおそれがあります。	

別売品

※一般換気扇用部材をご使用ください。
(品番など詳細についてはカタログを参照してください)

お願い この製品専用の付属品あるいは指定のもの(別売品)以外は使用しないでください。

- 取付枠 壁穴に取り付け、換気扇を固定します。
- 絶縁枠 取り付け面が金属板などの場合に使用します。
- 屋外フード 屋外に取り付け、風雨などの侵入を防ぎます。



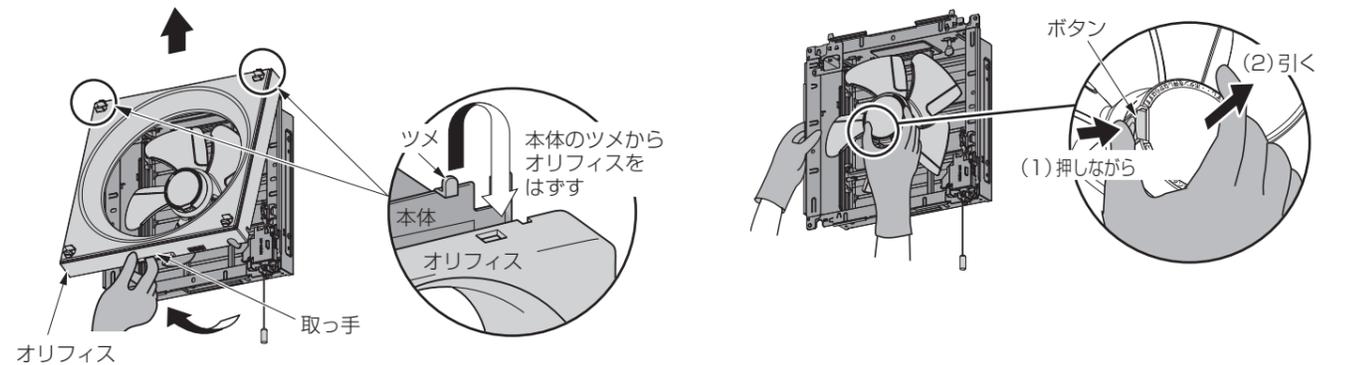
お願い

- 給気口を設けてください。
効果的な換気できません。
- 高温(40℃以上)になる場所には取り付けしないでください。
製品の変形やモーターの寿命を縮めます。
- フード内に取り付けしないでください。
フード内の温度が高くなり換気扇が故障するおそれがあります。
●フード内に取り付ける場合は金属製換気扇をご使用ください。

取り付けの前に

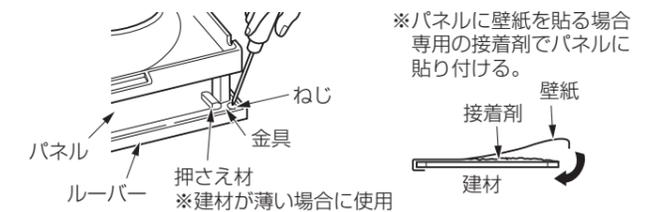
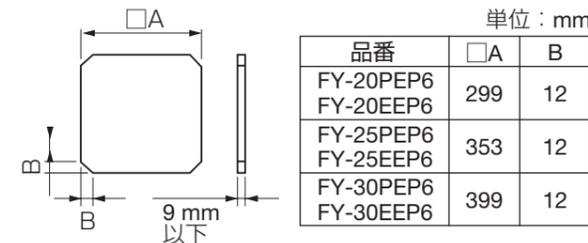
※イラストは機種により多少異なります。

- ①オリフィスの取っ手をつまんで手前に引き、少し上へあげてははずす。
- ②ボタンを押しながら羽根をはずす。



パネルの取り替え

- ①建材を下図の寸法に加工する。
- ②ルーバーの4隅のねじをはずし、パネルを取り替える。



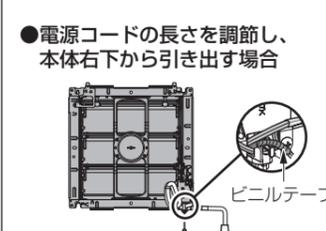
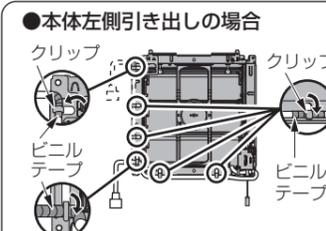
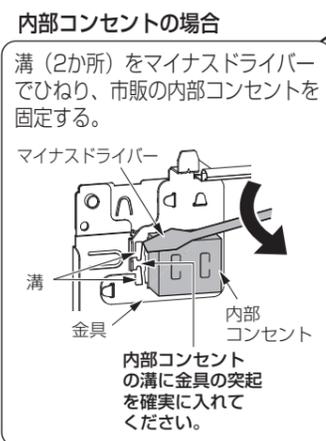
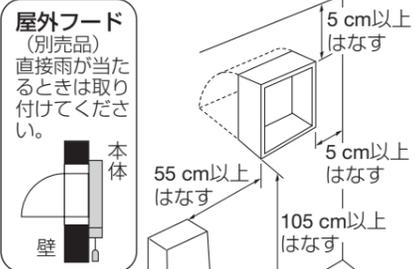
- お願い**
- ・建材が薄すぎる場合は、金具と建材の間に押さえ材(木片など)を入れ、厚みが9mmになるようにしてください。
 - ・建材の重さは1kg以下のものを使用してください。

取り付けかた

警告

部品は確実に取り付ける
落下により、けがをされるおそれ
があります。

施工の際は、厚手の手袋
を使用する
板金・樹脂部品などの切り口や
本体の突起、角などでけがをす
ることがあります。



お願い
・電源コードの本体クリップ固定部、板金およびオリフィスのコード引き出し口
との接触部は、必ず付属のビニルテープで保護してください。
・付属のビニルテープは予備を含めて8枚あります。

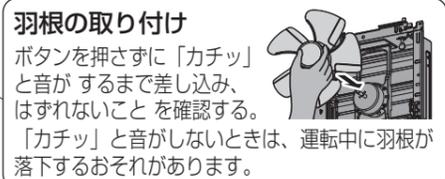
1 取付枠を取り付ける

2 本体を取り付ける

- ①表面を参考に羽根、オリフィスをはすす。
- ②取付ボルト(2個)で固定する。
- ③本体左下部を木ねじ(1個)(付属品)で固定する。
※落下防止のため、木ねじ(付属品)で必ず固定してください。
- ④木ねじ(4個)(市販品)で固定する。
※防犯のため、木ねじ(市販品)で固定することをおすすめします。

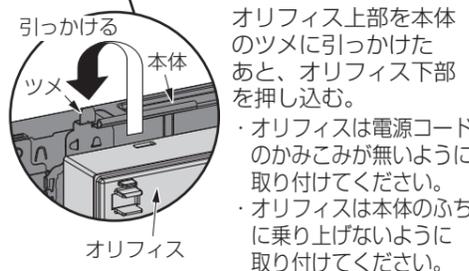
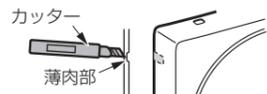


4 羽根をはめ込む



3 電源コードを引き出す

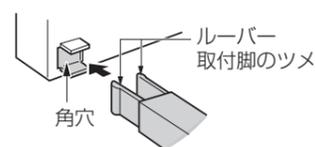
左側、右上から電源コードを引き出す場合は、コード引き出し口用にオリフィスの薄内部を切り取る。



5 オリフィス、ルーバーを取り付ける

ルーバーの取り付けかた

ルーバー取付脚のツメをオリフィスの角穴に差し込み固定する。(4か所)



本体寸法・取付枠寸法・付属品

※イラストは機種により多少異なります。

■本体寸法 単位: mm

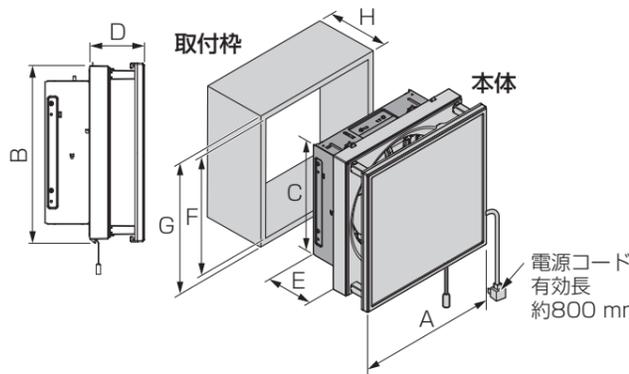
羽根径	A	B	C	D	E
20 cm	309	311	□240	115	90
25 cm	362	360	□290	112	90
30 cm	412	410	□340	131	90

■取付枠寸法

羽根径	F	G	H
20 cm	□250	□290	壁の厚さに合わせる
25 cm	□300	□340	
30 cm	□350	□390	

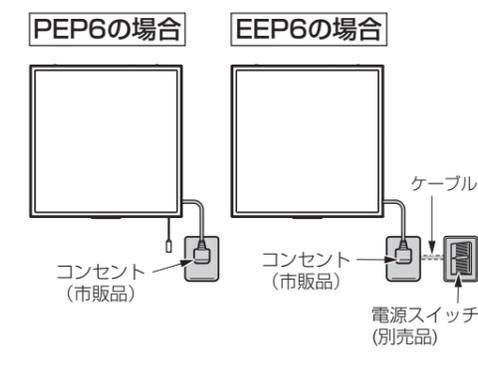
■付属品

- 木ねじ……………1
- 結束バンド…1
- ビニルテープ…1
- 取扱説明書…1

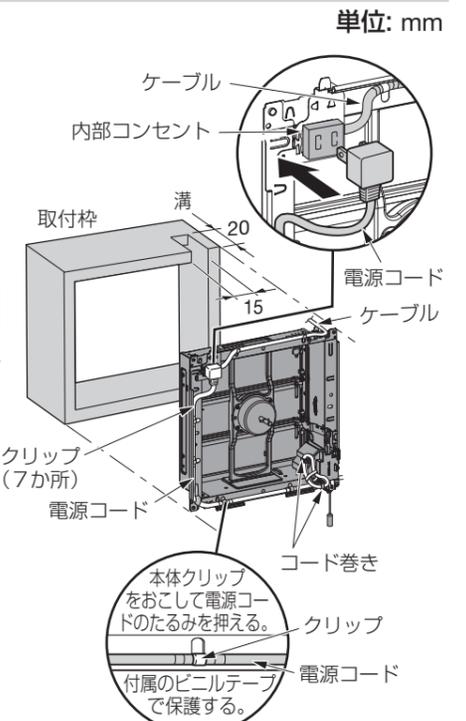
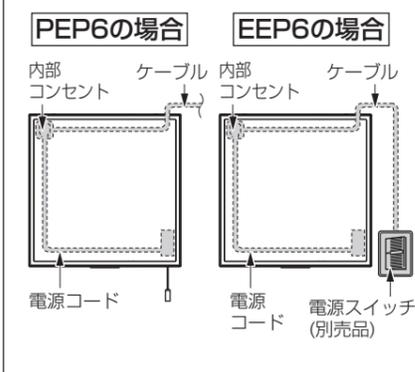


電源の接続

■壁埋込コンセントの場合



■内部コンセントの場合



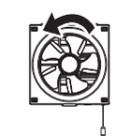
- ①取付枠に溝を設ける。(右図参照)
- ②ケーブルを取付枠の溝から引き出す。

羽根径	ケーブルを引き出す長さ (mm)
20 cm	300
25 cm	350
30 cm	400

- ③市販の内部コンセント(パナソニック製WN1001SW)を取り付ける。
〔「内部コンセントの場合」参照〕
- ④ケーブル、電源コードに付属のビニルテープを巻き、クリップ(ケーブル2か所、電源コード5か所)で固定する。
- ⑤余分な電源コードをコード巻きに巻きつけ、同梱の結束バンドでしぼる。

試運転

- 運転をして異常がないか確かめる。
- 羽根が回っていますか?
- 異常な振動・騒音はありませんか?



パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-1511
© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2023